

岸本英之●

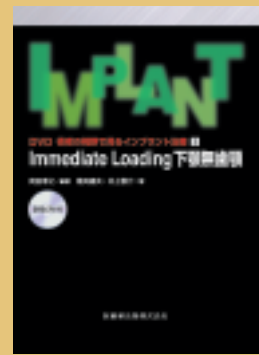
今から約40年前に、Brånemark先生により下顎無歯顎へ適応されたオッセオインテグレーションインプラントは、いまや少数歯欠損・遊離端欠損など多くの欠損歯列症例で応用され、良好な結果をもたらしている。超高齢化社会を迎え、欠損歯列を有する患者さんが増えたことでインプラントの果たす役割は今後ますます大きなものになるだろう。そうした状況を踏まえ、臨床のオプションの一つとしてインプラントを学び、臨床に取り入れている、あるいはこれから取り入れようとしている歯科医師は若手を中心にかなり多い。

しかしながら、これほど数多く存在するインプラントに関する書籍の中から自分の目的とする内容を学ぶにはどれを選択するべきなのか、しばしば迷わずである。そのような現状のもと、インプラントの臨床への導入に適した入門書として発刊されたのがこのシリーズの第1巻「Step by Step下顎遊離端欠損」であった。その第1巻を読んで以来、心待ちにしていた第2巻がついに発刊された。

本書は、下顎無歯顎症例にフォーカスを当てているが、その中で最も興味深くかつ大切なのが、第1章で述べられている「下顎無歯顎症例の治療原則」であろう。本項を読むと、下顎無歯顎症例に対するインプラント治療において必要な検査から治療方針、治療術式の決定に至るまでの考え方がとても明確になる。そして、本書の核となっているのが第2章の「即時荷重の実際／インプラントブリッジ」である。ここでは本書の半分近くの頁数を割き、一つの症例について検査から治療計画、実際の手術や即時荷重でのプロビジョナルの作製・装着、さらには最終印象から上部構造の作製に至るまでの一連の流れを非常にわかりやすく解説している。その内容たるや痒いところに手が届く細やかなもので、まるで優しい指導医が近くにおいて丁寧に教えてくれるようである。

さらにこの章は、本シリーズの特徴であるサージカム（術者の視点で見られるカメラシステム）を利

DVD 術者の視野で見る
インプラント治療2
Immediate Loading下顎無歯顎
DVDビデオ付
武田孝之編著／椎貝達夫・井上
敬介著
A4判変型 112頁 定価13,650
円（本体13,000円＋税5%）
医歯薬出版株式会社刊



用して、術前準備から術中、プロビジョナルの作製・装着に至るまでの実際を余すところなくDVDに収めてある。その映像を見ると、術者の視点で記録しているため通常見る動画とは全く異なり、あたかも自分が実際に手術をしているかのような臨場感がある。切開を入れる場面では、まるで自分がメスを持っているかのように、そしてドリリングの際には自分でコントラを持ち、何度も方向を確認してからドリリングしているように手に汗を握ってしまう。本当の意味での疑似体験ができるのである。

次いで第3章では、下顎無歯顎症例にインプラントを用いてオーバーデンチャーを適応させるケースでの考え方や実際についてわかりやすく解説されている。ここを熟読することで、オーバーデンチャーに必要なインプラントの本数や維持装置の選択基準がクリアになる。そして本項でも、サージカムを利用したDVDにより臨場感のある疑似体験ができる。

最終章では、最近のインプラント治療においては必要不可欠となりつつあるCTおよびそのシミュレーションソフトの特徴や適用法、そのデータから作製したサージカルガイドの有用性も解説しているが、それも100%再現できるものではないと警鐘を鳴らしているのも興味深い。ベーシックなインプラント治療を行いつつ、これからさらに無歯顎症例や即時荷重のようなアドバンスなケースに取り組もうと考えている臨床歯科医にとっては、まさにすぐ横にいる指導医の役割を果たしてくれる必読の一冊である。

（きしもとひでゆき 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-4-13 八重洲フィナンシャルビル3階 岸本
歯科クリニック Tel：03-5200-1188）